# よい子 つよい子 できる子

新井小学校たより７月号　　平成29年7月20日
ＨＰアドレス　http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-s/

## 39日間の夏休み、地域と家庭の力で新井っ子を見守ってください

校長　　川住晴彦

子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まりました。一人一人が家庭と地域で過ごします。生活のリズムを自分で整え、暑さに負けず、事故にあわないように楽しい夏休みにしてほしいものです。

さて、国立青少年教育振興機構が、「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」を報告しています。高校生調査の主な結果は、次のとおりです。

①幼少期から中学生期までの体験が多い高校生ほど、思いやり、やる気、人間関係能力等の資質・能力が高い。

②体験が豊富な子どもほど、読む本の冊数が多い、という割合が高い。また、コンピューターゲームやテレビゲーム遊びをしない、という割合が高い。

③小学校低学年までは友達や動植物とのかかわり、小学校高学年から中学生までは地域や家族とのかかわりが大切。

成人調査では、「子どもの頃の体験が豊富な大人ほど、『丁寧な言葉を使うことができる』といった、日本文化としての作法・教養が高い。」との結果も報告されています。

夏休みは親子や家族が一緒に生活する時間が長くなります。親子の対話が生まれ、子どもの生活や考え方を把握し、成長させることのできる大切な休みです。低・中学年は、相談して決めた家の手伝いをやり遂げることで、自分でできることを少しずつ増やしたいものです。高学年の児童は、社会の仕組みやきまりなどについても、十分に分かる年齢です。新聞の記事やテレビのニュースなどを話題に取り上げ、ゆっくりと話をしてみてはどうでしょうか。

また、この39日間、家の中だけでなく地域で過ごすことになります。自転車に乗って遊んだり、ちょっと遠くの友だちのところに出かけたりすることもあるでしょう。解放感から危ない自転車の乗り方をしたり、やってはいけない遊びやいたずらをしたりすることもあるかと思います。そんなときには、ぜひ、ご家庭や地域のみなさんから、正しく教え、諭し、導いていただきたいと思います。子どもたちが安全安心に過ごすことができるよう、家庭と地域で見守り、ご指導くださいますようお願い申し上げます。

今年も、暑い夏になりそうです。夏本番、抜けるような青空のもと、一人一人の子どもたちが心も身体もたくましく成長して、元気に過ごしてくれることを祈っています。

※興味のある方は、調査結果をご覧ください。「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」をキーワードにして検索しても見付けることができます。

http://www.niye.go.jp/kanri/upload/editor/62/File/10taiken-gaiyou.pdf

# たくましい体～１学期の取組～

## 運動会における本物を意識した創意工夫

６年生の１００ｍ走。スターティングブロックを使用してクラウチングスタートに取り組みました。本物の１００ｍ走を体験しながら、短距離走の力を高めてきました。その他にも、全員リレー、借り物レース、綱引き、大玉送り等、体力を高める種目を工夫し、全校の子どもが楽しみながら運動に親しむ行事となるよう努めました。

また、新井中学校の応援団を招待し、本物の応援を観戦。学生服に身を包んだかっこいい中学生の姿に惚れ惚れしていました。更に、新井中学校１年生を招待して開催した「あら！い～なパン食い競争」は２年目となり、来賓の皆様、教職員も一緒になり、大盛況でした。今後も参加者を拡大しながら、更に工夫を加え、継続していきたいと考えています。

## 縦割り班による全校体力テストを継続

「友だチーム」（異年齢集団縦割り班）による体力テスト。高学年が低学年に動き方を教えたり、よりよい記録が出るようなアドバイスを送ったりする姿が多く見られました。

体力テストは、体力の現状を把握するために実施し、各自の結果を１学期の通知表と一緒に渡します。結果を知った子どもは、夏休み等に、保護者や仲間と、課題と成果を意識しながら、様々な運動やスポーツに取り組みます。

２学期には、新潟県や全国の平均値と新井小学校の平均値を比較し、３学期の計画や来年度の活動計画を見直します。体力テストを１つの指標としながら、よりたくましい体づくりを目指します。

## 委員会活動主催のスポーツ大会

企画委員会主催の「ドッジボール大会」。子どもが全校に参加を呼びかけ、エントリーが集まると、いよいよトーナメント戦開始です。今年度は、教員チームもエントリー。利き手でないとはいえ、大人の投げるボールをよけるのは一苦労でした。チームは、同学年同士とは限らず、異年齢同士のチームや対決も生まれたため、様々なドラマがありました。勝っておごらず負けて腐らず、相手を尊重しながらも、勝利を喜び、負けて涙する子どもの姿が多く見られました。

大人も共にスポーツを楽しむことを通して、子どもは、生涯に渡って運動に親しむ気持ちを高めています。

## 課外活動（体育部等）を通しての専門的鍛錬

４～６年生の希望者が、課外体育部、合唱部、吹奏楽部、特設スキー部に入部し、専門的な技能や知識を高めています。

課外体育部では、ミニバスケットボールと陸上競技に、週２回のペースで取り組んでいます。勝つためだけに活動するのではなく、スポーツマンとしての礼儀や挨拶、基礎体力や特別な技能を高めながら、スポーツに親しんでいます。

全身を使って、動いたり、声を出したり、演奏したりする点で、全ての課外活動に共通する大切なことは、鍛錬です。本物を目指して自らを鍛えるたくましい新井っ子を、これからも育んでいきます。

# 子縁（こえん）ボランティアの皆さんにお世話になっています

妙高市では、学校や地域における教育活動の活性化を推進するために「子縁ボランティア制度」をつくっています。新井小学校では、その制度を活用し、校内１２のクラブをはじめ、多くのボランティアの皆さんから教育活動を支援していただいています。

子どもたちは、ボランティアさんとの「縁」を深め、いろいろな活動を楽しんでいます。

クッキングクラブでは、手順を教えていただきながら調理を楽しんでいます。

図書館ボランティアさんの読み聞かせは、楽しみな時間の一つです。

５年生の家庭科では、玉結びや玉どめを教えていただきました。

外国語クラブでは、ボランティアさんから、いろいろな国の文化を教わっています。

# カウンセラー学校派遣事業について

今年度も専門のカウンセラーが来校し、お子さんや保護者の皆様の悩みを聞いたり、相談を受けたりします。認定心理士の資格をもつ、専門のカウンセラー小林久美子さんが来校しますので、是非ご活用いただきたいと思います。

希望される方は、日程を相談させていただきますので、いつでも担任または生活指導主任の月岡にお知らせください。

## ＜8･9月の行事予定と2学期の主な行事予定＞

８月３０日（水）２学期始業式、３限後下校
　　３１日（木）給食開始
９月　１日（金）芸術鑑賞教室（１～３年）
　　４日（月）委員会、教育実習開始（～９月２５日まで）
　　１１日（月）第３回学校運営協議会
　　１４日（木）避難訓練
　　２１日（木）親善陸上大会（２２日予備日）
　　２７日（水）学習参観、秋の PTA 奉仕作業
　　２８日（木）～２９日（金）はねうま自然教室
１０月　６日（金）校内マラソン大会
　　２１日（土）若竹フェスティバル
　　２３日（月）21 日の振替休業日
１１月　９日（木）就学時健康診断
　　１０日（金）小・中・特別支援学校音楽発表（６年生）
　　２２日（水）２９日（水）３０日（木）個別懇談
　　２４日（金）心の講演会
１２月２２日（金）２学期終業式

８月１４日（月）・１５日（火）のお盆期間は、学校職員が不在で閉庁になります。至急の連絡がある場合は、保護者の方は、学級担任にご連絡ください。
また、地域の方は、五十嵐教頭（携帯 080-6564-9738）にご連絡ください。

## 8月の学校預かり金　振替日について

８月分の学校預り金について、以下の期日に振替をいたします。金額は年度当初配付の「平成２９年度　学校預り金について（お知らせ）」をご覧ください。
〇初回振替日　　８月１０日（木）
◎再 振 替 日　　８月２８日（月）※初回振替ができなかった場合。
※８月は、初回振替ができなかった場合の再振替のお知らせ文書は出しません。確実に振替えられますように、ご準備とご確認をお願いいたします。

## 家庭教育支援ガイドブック

新潟県教育委員会では、「家庭教育支援ガイドブック」を作成しました。
ダウンロードできますので、『新潟県　家庭教育支援ガイドブック』で検索するか次の URL からご覧ください。
http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/1356789480279.html